

ライフジャケット推進事業

令和5年度事業報告書



学校における水難事故防止対策強化事業(坂出市立西庄小学校)

検討体制・連携協力体制

成果や課題等の検討、香川県の安全教育の充実並びに水難事故防止に向けた連携協力を図るため研究推進委員会を設置しています。

【研究推進委員会】

所属	氏名
香川大学教育学部	石川 雄一
香川県防災センター	高島 眞治
香川県消防長会	福山 和男
高松海上保安部	藤吉 克博
香川県警察本部生活安全部地域課	山奥 寿志
香川県B&G財団連絡協議会	高橋 正光
四国こどもとおとなの医療センター	木下あゆみ
香川ライフセービングクラブ	菊池 賢
子どもたちにライジャケを！	森重 裕二
香川県立総合水泳プール	植村 佳員
香川県教育委員会 東部教育事務所	山内 雄司
香川県教育委員会 西部教育事務所	片岡亜貴子
香川県教育委員会 保健体育課	渡邊 浩司

研究推進委員より

- 水が怖い児童や水泳が苦手な児童が、ライフジャケットをつけると浮くことができる。安心感が生まれ、水の中に入る抵抗感が少なくなり、少しずつ楽しく活動ができるようになる。
- 子どもと保護者と一緒に学ぶことは意義があり、これを本事業の対象に取り込むことができれば、先進的な取組みとしてさらに発信できるのではないかと。

お知らせ

- ✓ 6～8月はライフジャケットの貸出希望が多い時期です。希望する学校(園)は、お早めにご連絡ください。
- ✓ 現在、香川県内の全市町がライフジャケットを保有しています。授業等でライフジャケットを使用したい学校(園)は、各市町の教育委員会にもお問い合わせください。
- ✓ 令和6年度も本事業のすべてを継続して実施する予定です。各学校(園)等の積極的な活用・参加をお待ちしています。

【問い合わせ】

香川県教育委員会事務局保健体育課

TEL 087-832-3764

FAX 087-806-0235

E-mail hv3150@pref.kagawa.lg.jp



ライフジャケットレンタルステーション

ライフジャケットを無料でお貸しします。プールや海、川などでの活動の際、ぜひご利用ください。

①貸出物品

貸出物品	貸出数量
ライフジャケット子ども用Mサイズ(身長85～125cm)	100
ライフジャケット子ども用Lサイズ(身長125～155cm)	200
ライフジャケット大人用(フリーサイズ)	40

②貸出対象

幼稚園、こども園、小学校、中学校等
幼児、児童、生徒を引率・監督する県内の団体等

③貸出期間

原則1週間以内

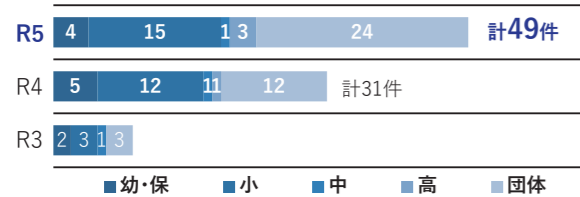
④物品受取場所

香川県教育委員会事務局保健体育課
〒760-8582
高松市天神前6番1号4階

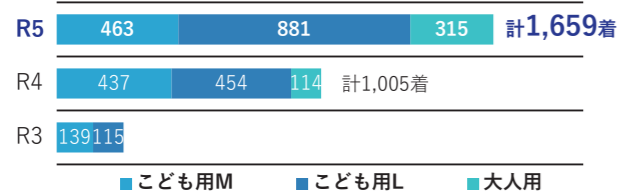


ライフジャケットレンタルステーション

○貸出件数 (R3～R5)



○貸出数 (R3～R5)



Q&A

ライフジャケットレンタルステーション

Q1 どうすれば借りることができますか？

まずは電話で空き状況を確認してください。
(香川県教育委員会事務局保健体育課
☎087-832-3764)

Q2 ライフジャケットの着け方が分かりません。

ライフジャケットをお渡すときに、担当者が丁寧に教えます。資料もお渡しします。

Q3 家族で遊びに行く時に借りたいのですが…

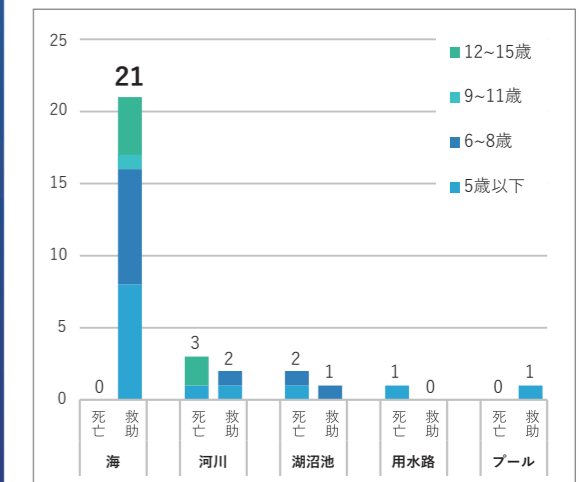
大変申し訳ございません。
個人への貸出はお断りしています。

海や川、池などで様々な活動を行うことは、自然に囲まれた日本で生活する私たちにとって日常的なものであります。しかし、毎年のように水難事故は発生しており、児童生徒等がこれらの事故で命を落とすこともしばしばあります。降水量が少なく渇水の多い香川県では、古くから農業用水をためるため県内各地にため池が多くあり、海や川だけでなく、ため池に係る事故も発生しています。

香川県教育委員会では、令和3年度からライフジャケットを無償で貸し出すライフジャケットレンタルステーションを開設し、令和4年度からは、学校における水難事故防止対策強化事業として学校に専門家を派遣し、ライフジャケットを活用した水泳授業を実施する等、水難事故防止に向けた取組みを進めています。本事業報告書は、これらの取組みの概要及び成果や課題を掲載しております。各学校(園)または各地域における水難事故防止に向けた取組みの参考にさせていただければ幸いです。

香川県の水難事故状況

水の事故にあった子どもの年齢別・場所別調べ
[過去10年間 (H24～R4)]



「令和5年子どもを水の事故から守ろう(香川県警察本部)」より作成

学校における水難事故防止対策強化事業

目的

自己保全のための学習の指導内容や指導方法等の工夫について実践研究を行う「学校における水難事故防止対策強化事業」（スポーツ庁「令和の日本型学校体育構築支援事業」委託事業）として、運動領域「水泳運動系」の指導に係る専門家等を派遣し、体育授業のサポート及び教職員への講習等を行い、指導の充実を図るとともに、当該地区や県内全域に成果を発信し、香川県全体の水難事故防止につなげる。

事業内容

令和5年度研究推進校

- 高松市立屋島西小学校
- 高松市立弦打小学校
- 高松市立川島小学校
- 坂出市立西庄小学校
- 坂出市立松山小学校
- 多度津町立四箇小学校

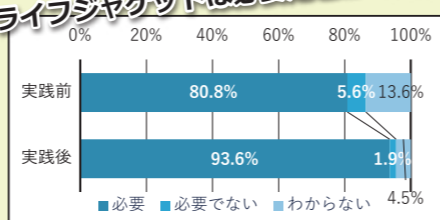
派遣団体・講師

- 香川大学
- 高松海上保安部
(坂出海上保安署)
- 香川県B&G財団連絡協議会
- 日本ライフセービング協会
- 香川ライフセービングクラブ

子どもたち(675名)の声を聞きました!

- ライフジャケットがあれば足の届かないところでも背浮きが簡単にできて安心した。
- 助けが来るまで上を向いて体力を保つのが大切だと思った。
- 始めはどうしても力が入って浮けなかったけれど、ライフジャケットがあれば簡単に浮けた。海などの足がつかないところに行くときがあると安心して遊べると思った。
- 海や川でおぼれそうになった時は無理に泳がず浮いて手を沈ませてかいたらいいと思った。

ライフジャケットは必要だと思いますか?



授業の様子



救助を想定し集団で浮く



講師からアドバイスを受ける



背浮きの練習

指導力向上研修

- 実施校 高松市立林小学校 (令和5年5月25日実施)
- 講師 高松海上保安部

時間	研修の流れ
00	1 あいさつ、趣旨説明
20	2 実技研修 ・胸骨圧迫 ・人工呼吸 ・AED
40	3 水難事故防止に向けて (ライフジャケット着用の仕方含む)
60	4 まとめ、振り返り

- ライフジャケットを着る機会が減多に無いので良い経験になった。
- 子どもたちにライフジャケットを着てもらい、その必要性が実感できる体験をさせたいと思った。着け方や浮き方等を教えられるようになりたい。



研究推進校のこれまでの取り組みから

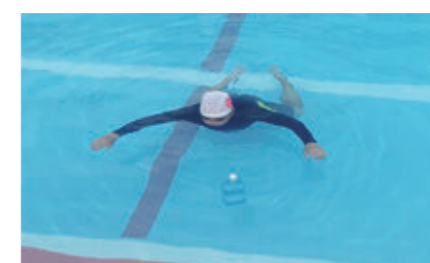
ライフジャケットを活用した水泳授業の例

単元計画例 (第5学年 10時間)

時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
0	健康観察・本時のめあての確認・準備体操 等									
15	オリエンテーション	安全確保につながる運動			安全確保につながる運動	安全確保につながる運動			学習のまとめ	
30		クロール				クロール (課題別練習)				
45		チャレンジタイム				チャレンジタイム				

授業の流れ例

時間	授業の流れ
00	1 健康観察・本時のめあて確認・準備体操
15	2 背浮き①(着衣) (1) 水慣れをする (2) 様々な浮き方
30	3 ライフジャケットの着け方 4 背浮き②(ライフジャケット着用) (1) 背浮き姿勢 (2) 背浮き姿勢で進む (3) 複数人で浮く
45	5 本時のまとめ・振り返り



ペットボトルを使用して、人間の体はどの程度浮くのか、を分かりやすく教えています。



バディでライフジャケットの着け方を確認しています。

Q&A

学校における水難事故防止対策強化事業

Q1 事業の申込み時期はいつですか?

4月末～5月頃に県内すべての小学校に募集をかける予定です。

Q2 講師の方の謝金や旅費は必要ですか?

すべて県教育委員会が負担します。学校が準備するのは授業計画のみです。授業で使用するライフジャケットも県教育委員会が準備します。

Q3 どのように授業の計画を作成すればよいか分かりません。

派遣する講師と打合せをしながら一緒に考えることも可能です。指導主事も対応できます。

Q4 教員の研修として、ライフジャケットの着け方や水難事故防止に向けた内容等を行うことは可能でしょうか?

可能です。本事業の「指導力向上研修」では、胸骨圧迫やAEDの取扱いの対応訓練等と組み合わせて、ライフジャケットの着け方や水辺の安全等を指導する講師を派遣します。

ライフジャケット体験講座

- 日時: 令和5年6月10日(土)10:30~12:00
- 会場: 香川県立総合水泳プール屋内競技場
- 指導者: 香川県B&G財団連絡協議会
- 参加者: 29名(小学生17名、保護者12名)



参加した保護者から

水遊びは好きだが、プールは怖いと言っていた。先生方の声かけで緊張もほぐれ、楽しく、貴重な経験ができました。また参加させていただきたいと思います。